



協働・創造・前進

二難局を乗り越え、明るい未来を創る二

くまもと

発行 九州旅客鉄道労働組合
熊本地方本部
熊本市中央区南熊本3丁目14番1号
電話 NTT 096-373-8911
発行責任者 濱田享二
編集責任者 池辺卓磨
教育広報部

第31回地本定期大会開催

組合員・家族の幸せ実現に向け、一致団結!!



濱田委員長による団結ガンバロー！！

代議員の主な発言内容（順不同）

- ・車掌の将来展望について
- ・駅の無人化・収入確保について
- ・人事交流について
- ・情報開示について
- ・3・4両ワンマンの安全確保・対策について
- ・車掌の退職金について
- ・新賃金制度について
- ・西九州新幹線関係個所との意見交換について
- ・地域社員の時短勤務について
- ・住宅援助金の拡充について
- ・熊本総合車両所における勤務体系について
- ・業務負担の軽減について
- ・管理駅の伐採業務について
- ・効率化施策の実施と検証について
- ・要員需給について

感染対策の継続を！

- ・手洗いの徹底
- ・マスクは隙間なく着用
- ・3密の回避
- ・こまめな換気



執行部を代表して濱田享二執行委員長が挨拶に立ち、強化・拡大と活性化」、若新型コロナウイルス感染症「第7波」や令和2年7月豪雨災害、会社の決算や各種効率化施策といった組合員を取り巻く環境について触れたうえで、過去の重大事故の反省と教訓を踏まえた「安全の確立」、コロナ禍の疲労感が漂う中、組合員に寄り添つ

た世話役活動による「組織人材面での産業劣化を防ぐための「労働条件の維持・改善」、「第20回統一地方選挙」での組織内候補や連

また、来賓として退職者

査員の転勤により欠員が生じたため、補充選挙を実施し、長瀬陽一さん（支社分会）を新たな会計監査員として選出した。最後に、濱田委員長による団結ガンバロー！！にて定期大会を開会した。

熊本地本は、代議員と確認しあった、「学習と発信力」に力点をおいた積極的な活動を展開していく。



表彰状を受け取る三苦副分会长（右）

8月6日、熊本市「TKPくまもとカンファレンスセンター」で第31回定期大会を開催しました。

新型コロナウイルス感染症「第7波」の急拡大を受け、感染防止対策に十分注意した中での開催となりました。が、課題の解決と運動の継承、労働組合として雇用を守り抜くことに積極果敢に取り組むなど、今後1年の新たな運動方針を全体で確認しました。

下和美会長、熊本地本議員団より、宮崎保団長（人吉市議）、松尾哲也副団長（大牟田市議）、中央本部より吉田祥司書記長ご列席いた

だき、激励と協同の言葉をいただき、連絡会熊本地区本部より山下和美会長、熊本地本議員団より、宮崎保団長（人吉市議）、松尾哲也副団長（大牟田市議）、中央本部より吉田祥司書記長ご列席いた

れ、優秀分会として選出された熊本乗務センター分会への表彰式を実施した。活動の継続と更なる活性化に向け熊本地本として協力を行っていく。

優秀分会表彰を実施